



## 町に対して多大な寄付！ 上村雅彦さん

5月29日（火）、中郷集落の上村雅彦さんは、元町議会議員で父親の故上村幸次さんの叙勲受章を記念し、町に対して100万円を寄付されました。

故上村幸次さんは、昭和56年11月に地域住民の衆望を得て大崎町議会議員に初当選し、以来7期23年5月の長きにわたり在職し、平成7年5月から4年間議会議長を務めるなど、本町の産業振興や住民福祉の向上に情熱を注がれました。

雅彦さんは「父の叙勲受章の記念として、町の振興に役立ててください。」と話し、副町長に寄付金が手渡されました。



▲寄付金を副町長に手渡す上村雅彦さん（写真左）



## 大崎町選挙管理委員会委員長 岡留和美さんが表彰！

鹿児島県庁にて行われた鹿児島県選挙管理委員会連合会主催の表彰式において、長年、選挙管理委員会の委員として地方自治の発展につくされた功績として県内から3名が選ばれ、そのなかで新調堀集落の岡留和美さんが表彰を受けられました。

岡留さんは、平成13年から選挙管理委員会委員を務められ、平成18年からは委員長として本町の公正な選挙の執行に尽力されています。

岡留さんは表彰式の謝辞で「このように表彰を頂いたことは皆様のご指導の賜です。今後とも公正な選挙執行に務めます。更なる皆様のご指導ご協力をよろしくお願いします。」と述べられました。



## 古代ロマン求めて！ 荒園遺跡現地説明会

6月9日（土）鹿児島県埋蔵文化財センターが調査している『荒園遺跡』の一般住民向けの現地説明会が行われ、町内外から約70名の考古学ファンが訪れました。

荒園遺跡は、平成12年に行われた東九州自動車道建設に伴う分布調査で発見された仮宿上集落付近に広がる遺跡です。

遺跡では、縄文、弥生、古墳、古代の長い時代にわたる土器や石器が発見されています。

説明会では、古墳時代の竪穴住居跡や土器が紹介され、参加者は興味深く聞き入っていました。また、縄文時代の集石遺構や土器も発見されており、今後の調査に期待が寄せられます。



▲表彰を受ける大崎町選挙管理委員会委員長の岡留和美さん



▲荒園遺跡で見つかった土器を見学する参加者